

# 議会だより ましこ

令和6年  
3月定例会

No. 164



小宅古墳群



- ◆ 3月定例会審議結果 ..... 2～4
- ◆ 一般質問 ..... 5～7
- ◆ 常任委員会活動 ..... 8～9
- ◆ 町民の声 ..... 10

大平地区森林ノ牧場

3月定例会

# 令和6年度予算を可決！

一般会計 88 億円 特別会計 44 億 9,232 万円  
 下水道事業会計 10億 7,244 万円

令和6年第36回定例会は、3月4日から14日までの11日間の会期で行いました。条例18件、補正予算6件、新年度予算5件などを審議し、原案どおり可決したほか、陳情審査報告が2件ありました。町政に対する一般質問では、4名の議員が登壇しました。

## 令和6年度 当初予算

令和6年度当初予算は原案どおり可決しました。

会計区分		本年度予算額	前年度予算額	比較
一般会計		88億 0,000万円	84億 7,000万円	3.9%増
特別会計	国民健康保険	25億 2,300万円	26 億 3,500万円	4.3%減
	後期高齢者医療	2億 9,400万円	2億 5,300万円	16.2%増
	介護保険	16億 7,532万円	16億 5,232万円	1.4%増
	公共下水道事業	—	6億 9,100万円	皆減
	農業集落排水事業	—	1億 1,100万円	皆減
※下水道事業会計		10億 7,244万円	—	皆増
合計		143億 6,476万円	138億 1,232万円	4.0%増

※令和6年度から地方公営企業法の適用により、公共下水道事業と農業集落排水事業の2つの特別会計が統合し、1つの事業会計予算となります。

## 一般会計の主な使いみち

◆未来計画  
 ○新規事業

- ◆ORPA、AI-OCR 導入事業費 474 万円
- ◆○移住定住ワンストップサイト DX 事業費 460 万円
- ガバメントクラウド関連事業費 3,031 万円
- 益子駅舎 LED 照明工事費 737 万円
- 電力・ガス・食糧品等価格高騰重点支援給付金事業費 9,074 万円
- 保育施設等物価高騰対策支援事業費補助金 140 万円
- ◆○こども食堂運営費補助金 20 万円
- ◆○益子町省エネ家電製品購入費補助金 1,000 万円
- ◆○環境配慮型農業資材等購入費補助金 360 万円
- 配合飼料等価格高騰対策支援事業費補助金 1,200 万円
- ◆○埴地区産業団地開発基本計画策定業務費 407 万円
- ◆○陶器市交通対策交付金 359 万円
- ◆○益子町テレワーク等施設整備補助金 150 万円
- ◆○フォレスト益子トランス入替及び宿泊室床張替え工事費 1,257 万円
- ◆○益子町都市計画マスタープラン改定等業務費 1,021 万円
- ◆○都市計画道路益子石並通り詳細設計及び用地測量業務費 3,617 万円
- 全国消防操法大会出場事業費 591 万円
- ◆○同報系防災行政無線子局設備更新工事費 5,575 万円
- 消防ポンプ自動車購入費 2,272 万円
- 4 小学校体育館 LED 照明工事費 3,517 万円
- ◆○小中学校教育情報化支援業務費 554 万円
- 図書館整備設計業務費 4,700 万円





条例の制定

条例の改正

● 組織改編に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

(全員賛成)

令和6年4月1日からの組織改編に伴い、部及び課名等の変更が生じるため、関係する条例について所要の改正を行うものです。

● 益子町営陶芸の丘駐車場の設置及び管理運営に関する条例の制定

(全員賛成)

町有財産の適正な利用と町民及び観光客の利便を図るため益子町営陶芸の丘駐車場の設置し、もって、住民福祉の向上と観光の振興に寄与するため、制定するものです。

● 益子町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

(全員賛成)

● 益子町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正

(全員賛成)

● 益子町一般職の給与に関する条例等の一部改正

(全員賛成)

● 益子町職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の一部改正

(全員賛成)

● 益子町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

(全員賛成)

● 益子町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

(全員賛成)

● 益子町民会館設置及び管理に関する条例の一部改正

(全員賛成)

● 益子町子育て短期入所生活援助事業の実施に係る負担金の額及び徴収方法に関する条例の一部改正

(全員賛成)

● 益子町老人デイサービスセンター設置及び管理運営に関する条例の一部改正

(全員賛成)

● 益子町介護保険条例の一部改正

(全員賛成)

● 益子町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準等を定める条例の一部改正

(全員賛成)

● 益子町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準等を定める条例の一部改正

(全員賛成)

● 益子町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準条例の一部改正

(全員賛成)

● 益子町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正

(全員賛成)

● 陶芸メッセ・益子の設置及び管理運営に関する条例の一部改正

(全員賛成)

● 益子町道路路占用料徴収条例の一部改正

(全員賛成)

● 益子町監査委員に関する条例の一部改正

(全員賛成)

令和5年度 補正予算

令和5年度3月補正予算は全員賛成により可決しました。

会計区分		補正前の額	3月補正予算額	合計
一般会計		90億 295.5万円	1,449.3万円	90億 1,744.8万円
特別会計	国民健康保険	26億 4,195.0万円	△4,269.6万円	25億 9,925.4万円
	後期高齢者医療	2億 5,407.1万円	△381.7万円	2億 5,025.4万円
	介護保険	18億 1,266.2万円	△1,415.5万円	17億 9,850.7万円
	公共下水道事業	7億 29.1万円	△2,265.6万円	6億 7,763.5万円
	農業集落排水事業	1億 1,493.5万円	△413.6万円	1億 1,079.9万円
合計		145億 2,686.4万円	△7,296.7万円	144億 5,389.7万円

専決処分の承認

●益子町手数料徴収条例の一部を改正する条例  
(全員賛成)

戸籍謄本等の広域交付及び戸籍等電子証明書提出用識別符号の発行事務の開始に伴い、当該事務に係る手数料の額を定めるとともに、所要の改正を行うものです。

指定管理者の指定

●益子町地域振興拠点施設の指定管理者の指定  
(全員賛成)

益子町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第6条の規定に基づき、公募によらない指定管理者の候補者として、本町が出資する、「株式会社まじこカンパニー」が選定されました。



町道路線の廃止

●町道路線の廃止  
(全員賛成)

町道160号栗山線について、下大羽地内の県道宇都宮笠間線から、国有林へ向かう路線が現状は沿線上に住宅もなく、出入口を封鎖しており、国有林の管理者や関係者のみの通行となっているため、町道の認定条件に合致しない道路となっているため、路線を廃止するものです。

契約の変更

●消防ポンプ自動車売買契約の変更  
(全員賛成)

納入期限を令和6年3月29日までとなっていたものを、令和6年10月31日までに変更するものです。

損害賠償の額の決定

令和5年5月17日の公用車による宇都宮市内で発生した交通事故について、損害賠償の額を4万6千800円に決定しました。

陳情

●年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情  
(令和5年陳情第2号)

◇陳情者  
福岡県行橋市上稗田  
1097-1  
小坪 慎也

◇趣旨  
年金制度において人道主義や特例対応した結果、本来の趣旨からかけ離れた制度運用となり、不公平が生じている。国の制度の問題であり地方行政では対応できない。大部分が法定受託事務であることに鑑み、地方から財政問題として声を挙げる必要があるため調査及び改善を求める意見書の採択・送付を求める。

◇審議結果【継続審査】  
(全員賛成)

教育厚生常任委員会に付託され、慎重審議のため閉会中の継続審査となりました。



●政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情  
(令和6年陳情第1号)

◇陳情者  
栃木県宇都宮市西川田町  
1193-7  
政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める栃木県民の会

◇趣旨  
職員が庁舎内で政党機関紙を勧誘されたり、その際に心理的な圧力を感じたという実態がないかどうかを、調査・確認するよう行政に求められたい。

◇審議結果【継続審査】  
(全員賛成)

総務産業常任委員会に付託され、慎重審議のため閉会中の継続審査となりました。



【第36回定例会 賛否一覧】(賛否が分かれたもののみ掲載)

番号	件名	議決結果	上野 健	佐藤 武	小野澤 則子	小島 富子	関 絹江	大内 千嘉夫	大関 保	日渡 守	岩崎 秀樹	高橋 家光	直井 睦	星野 壽男	加藤 芳男	長岡 景介
議案第26号	令和6年度益子町一般会計予算	原案可決	○	○	○	-	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※表の見方 ○：賛成 ●：反対 -：議長のため採決に加わっていません

# 一般質問 4名の議員が登場！

※議会だよりに掲載する一般質問の内容は、質問・答弁を質問者自ら要約執筆し、広報広聴常任委員会において議事録に基づいて精査した上で掲載しています。

## 関 絹江 議員 (6ページ)

- ① 少子化対策について
- ② 公共交通について
- ③ ヤングケアラーについて

## 上野 健 議員 (6ページ)

- ① 防災について
- ② 道の駅ましこについて

※質問時間は、1人につき質問・答弁を含め  
60分以内としています。

## 日渡 守 議員 (7ページ)

- ① 区画整理事業とランドスケープ計画について
- ② 安定した自主財源確保の取組について
- ③ 小中学生のコロナ禍後の学校生活について

## 直井 睦 議員 (7ページ)

- ① 益子本通りまちづくり支援事業について
- ② 図書館整備について
- ③ 文化財施策について



町議会ホームページから会議録がご覧いただけます。  
(3月定例会の会議録は5月下旬に公開予定です。)

会議録検索はこちらから→



一般質問の映像DVDを中央公民館図書室で貸出していますのでご利用ください。



関 絹江 議員

子育て支援に求めるもの

**質問** ましこッコハウスにもう少し遊べるおもちゃや絵本がたくさんあると思うがどうか。

**健康福祉課長** 過去にもご意見はあった。おもちゃで遊ぶこともいいが自分で考えて発想して遊びを見つける視点で利用の仕方を考えていただきたい。絵本については今年も新しいものを入れて着実に増やしている。

**質問** 貧困で給食費が払えない家庭がある。給食費が値上がりとなれば払えない家庭が増えるのでは。そういう声は町に届いていないのか。

**学校教育課長** 家庭の事情で支払うのが大変なご家庭については補助制度がある。給食費の値上がりによりそういうご家庭が出た場合には制度を活用して対応していく。

**意見** 未来を担う子供たちに有効に税金を使っていたきたい。こういうところこそ使うべきと考える。出来るだけ負担額を増やしていただけるよう検討されたい。

デマンドタクシーについて

**質問** 道が狭く100m先の広い場所まで出ないと乗せてもらえない、轍のひどい道を老人カーを押していき、帰りは買物したものをに入れて休み休み帰るので家を出る回数も減る。そんな現状を把握しているのか。

**企画課長** 今のところ伺っていない。直接町に言えない、オペレーターにも言えない状況があるかも知れないので調査してみたいと思う。

**質問** 荷物が多い時運んで乗せてくれる運転手さんがいても助かったという声と、中には横柄な方もいて荷物が多くても運んでくれない、ステップなしの車で小さい台を出すのに面倒くさそうだったり、歩行器が後ろに乗るはずなのにぶつぶつ言われたという声をお聞きしたが、町としてはこういう現状を把握しているのか。

**企画課長** 歩行の台とかのお話は実際に聞いたことがあり事実確認をして運行しているタクシー会社さんに改善をお願いした。その後、ある程度の改善はされていると理解している。ドライバーさんの対応とかでのご意見等は、今年も1件、2件ほどあったが、事実確認をして事業者様へお願いという形で改善を求めるような状況で運営している。



上野 健 議員

防災について

**質問** 現在の避難所の数で足りているのか。

**町長** 芳賀青年の家の閉鎖に伴い、4月から18施設とする予定である。18施設の配置で、田野地区に4施設、益子地区に9施設、七井地区に5施設あるので、風水害等通常の災害であれば対応できると考えている。

**質問** 芳賀青年の家が避難所に指定されていたが、閉鎖に伴い西明寺地区の避難所はどのように考えているのか。

**総務課長** 今直ちにどこかを指定することは考えていない。体育館や町民会館を優先的に避難してもらおう場所として考えている。

**質問** 防災会議はどのような方で協議されているのか、一般の男性女性の参加は出来ないのか。

**総務課長** 基本的には国、県などの関係機関の中で町長が指定した職員、町議会の議長、消防団長などが益子町防災会議条例にあるとおり主なメンバーである。今年度の開催に当たり、町の女性団体協議会からも、1名追加した。

道の駅まじこについて

**質問** 道の駅の集客数を保持、向上させる企画計画案はあるのか。

**町長** まじこカンパニーが事業計画に基づいて集客のためのイベントや魅力ある商品づくりを行っている。町としては、イベント時の駐車場が不足している状況を踏まえ、駐車場の確保や利便性の向上をまじこカンパニーと連携し、検討していきたい。

**質問** この先、農作物の出荷者が高齢化していく中、先を見据えた策は講じているのか。

**農政課長** 道の駅の直売施設、加工所があり農業に新規参入しやすい環境が整っていると認識している。また、町では、農の学校も開催しており、また地域おこし協力隊、このような制度も有効に活用することで、生産者確保を考えている。

**質問** 町への使用料の見直しはないのか。

**町長** 施設や駐車場などの維持管理状況や、まじこカンパニーの運営状況などを勘案した上で協議を行っており、来年度も売上げの3%を町への納付金と考えている。



日渡 守 議員

**益子町役場周辺土地区画整理  
事業の実施計画について**

**質問** 益子町役場周辺土地区画整理事業の進捗状況はどのようなになっているのか。

**町長** 令和2年度の組合設立から3年度にかけて、各種調査・測量・設計業務を実施し、4年度には用地交渉や水路築造工事などに着手した。5年度は、水路築造工事のほか、県道取付け工事・造成工事・移転補償などを進めているが、国庫補助金の要求額に対する交付額の減少により事業の進捗に若干の遅れが生じてきている状況である。

**質問** 区内の地権者の同意率は現在どうなっているのか。

**建設課長** 現在地権者の同意率は、地権者が78名、同意者が72名、92.3%の同意率である。地権者の中に所有者の変更もあり、以前は同意を頂いたが、地権者が替わって区画整理の事業進捗についてちよつと疑問があるということと同意について今現在説明をしている方もいる。

**質問** 国庫補助金の要求額に対して、交付率がちよつと良くない、満額ではないというような回答がありました。交付率の状況はどのようなになっているのか。

**建設課長** 今区画整理地内で活用しているのは、社会資本整備総合交付金である。令和2年度から5年度までの分で、総額1億6,972万1千円の要求をしている。そのうち実際に区画整理事業として内示されている額が1億3,015万5千円、率にして76.7%になる。年によって交付率が違い、100%の年もあれば60%の年もあり、今の率で、総額表示では76.7%の交付となっている。

**質問** 保留地の活用について、何回か町長から責任を持つという力強い発言をもらっている。しかし、具体的な案が示されていないが、どのようになっているのか。

**町長** 保留地については、当初図書館を建設するという予定であったが、図書館の場所は町民会館のほうに決まった。今度は、そういうことで他市町村の事例等、また公民連携による先進事例の研究等も含めて、今後調査研究をしていきたい。

**質問** 今の時点では全然決まっていなと考えてよろしいか。

**町長** そのように理解されて結構です。



直井 睦 議員

**益子本通りまちづくり  
支援事業について**

**質問** これまでどのような支援を行い、今後の本通りまちづくり活性化へとつなげていくのか。

**町長** 益子本通り活性化協議会が設立され、本通り活性化のための事業提案の要望書が提出された。要望書で示されたまちなか広場などの実現に向け支援していく。

**質問** 改装費用の補助を含め、空き店舗対策は考えているのか。

**観光商工課長** アンケート調査の結果、貸付や売却の回答をいただいている店舗もあり、実態を個別に調査しながら活用したい。

**質問** 益子駅西口駐車場へ進入する町道の拡幅の可能性はあるか。

**建設課長** 地元として、どういう整備が可能なのか確認をいただき、要望として検討材料としている。

**図書館整備について**

**質問** 図書館整備に伴い、現在想定されている課題をどのように把握

されているのか。また、どのように解消を図る考えか。

**町長** 基本計画策定に際し実施したパブリックコメントで図書館の施設構成や駐車場の問題、運営方式など、多々の意見や課題を伺うことができた。これらを十分に検討した上で設計業務に反映していく。

**質問** 町民センター敷地内に整備が変更となったが、町民センターのランドデザインはあるのか。

**副町長** 今後の町の施設全体の在り方を検討していく中で方向性についてはまとめていく。

**意見** 後付けでいろいろな対応策に追われると危惧されるので、将来的な全体構想、ランドデザインを見定めて図書館整備に臨みたい。

**文化財の維持・保存について**

**質問** 行政をはじめ、所有者を含む地域の皆様、専門的なアドバイザーなど、関係者が文化財に対する今後の方針について協議できる場を設け、定期的な保守点検や簡易な修繕ができるサイクルを構築することが、文化財維持には最も適していると考え、どのような見解か。

**教育長** 現在の文化財保護審議会に加え、新たな専門家や関係者なども含めて検討する体制づくり、サイクルの構築は検討する価値がある。要望として預からせていただきたい。

総務産業  
常任委員会

4項目

- 広報広聴事業 (1/30)
- 町税徴収事業 (1/30)
- 移住定住推進事業 (2/28)
- 地域計画 (2/28)

● 広報広聴事業

広報ましこは毎月1回の発行で自治会を通して各世帯に配布しているほか、役場や中央公民館、改善センター、あぐり館にも設置している。広報ましこお知らせ版は月2回発行で、新聞折り込みでの配布となつている。広報ましこ、お知らせ版どちらも町のホームページでも公開している。

ホームページを令和4年4月にリニューアルし、令和4年度は263万件を超えるアクセスがあつた。SNSによる情報発信は、フェイスブック、インスタグラム、X(旧Twitter)を活用していたが、令和6年1月からLINEを追加した。

令和4年度に町ホームページのどのページにアクセスされているかという点、暮らしの関係(コロナウイルス・介護サービス含む)が5万3000件、花のまちづくり関係が16万8000件、陶器市や雨巻山の登山関係も含めた観光分野で6万5000件、移住定住関係(移住定住とか

空き家バンクなど含む)で4万1000件、町政全般で約6万7000件であつた。今後も複数の媒体を目的によつてうまく使い分けて、届けた情報をお届けしたいターゲットに、ターゲットが求める情報を確実に届けられるよう広報活動に努めていきたい。

広聴事業として、まちづくりへのご意見を募集しているが、令和4年度は108件の意見が寄せられ、施設整備や健康に関するものが主なものであつた。寄せられた意見については、総務課で分類して担当課に回付し、回答を求められているものについては各課から回答し、その内容を総務課に報告させている。

【委員会の意見】  
ホームページのトップページを開いた時に目を引き、ふるさと納税など今見ても面白い情報や、見たい情報にすぐ入れるよう、もっと検索しやすくするよう検討されたい。広報紙などのQRコードの活用をさらに検討されたい。

● 移住定住推進事業

移住相談については、平成28年度から開始し、サポートセンター(道の駅)や企画課イベント等で毎年140件程度の相談を受けている。今年度については、年度途中ではあるが112件の相談があつた。

主な相談内容としては、住まいに関することが多く、次に移住支援制度についての問い合わせも多い。最近では就農支援(農業者向けの支援について)に関する問い合わせも目立つようになつてきた。

空き家・空き地バンクについては、令和5年度は登録が20件で、成約が12件。空き家がなかなか見つからない状況である。

お試し住宅については、今年度の利用は3組5人で、平成30年1月に制度を開始してから33組77人が利用している。利用後の移住者数は9組19人である。

移住体験オーダーメイドツアーでは、農業関係で実際に移住された方の現状を見てみたいというニーズがある。

これからの移住に関するPRについては、益子の暮らしの良さをアピールするだけでなく、益子町から宇都宮市や芳賀町、真岡市への通勤が便利であることもサラリーマン向けに行っていくきたい。

【委員会の意見】

SHIBUYA QWSは会員制のため交流できる人が限られてしまうので、移住定住につながるような、益子の良さを引き出すイベントを検討されたい。

移住については、サポートセンターなどの窓口では直接相談できるのでスムーズな対応が可能であるが、PC等が得意でない方でも検索できるようにホームページの表示方法等について担当課と協議されたい。





## 教育厚生 常任委員会

5項目

- ICT教育 (1/30)
- 益子小学校施設の状況 (1/30)
- 育脳プログラム (1/30)
- ごみの減量化の現状と課題 (2/28)
- マイナンバーカードの現状 (2/28)

### ●ICT教育

電子黒板の活用状況については、書写では筆の運びや書き順を電子黒板で繰り返し映像を流している。教員の労力も軽減でき、配慮が要る児童にすぐに対応が可能となっている。

栃木県のPRを作る授業ではタブレットを使い、グループワークで検索をかけたリ編集をしたり、また児童同士が教え合っている。

児童は意欲的にICTを利用した授業に取り組み、慣れた様子であった。

教員も電子黒板を効果的に利用するように工夫をしている。

### 【委員会の意見】

児童たちはタブレットを使いこなしているようなので、不登校の児童の教育の保証という点からも今以上にオンライン授業に取り組まれない。



### ●育脳プログラム

ましこッコハウスにおいて常時リーフレットを設置し紹介をしている。対象は0歳児から幼児の保護者を中心である。子育て中の保護者や保育士、教員を対象にした講習会を今年度も2回ほど実施しており、20名程度の参加があった。受講者の感想として「大変良かった」との声をいただいているので、今後も続けていきたい。幼稚園や保育園、小中学校へ出向いての講演会の実施を考えているが、現在実施方法等の結論は出ていないので、前向きに検討しながら進めていきたい。

また、乳幼児だけでなく小学生や高校生までつなげていきたいと考えている。今後は、不登校や引きこもりのお子さんの保護者さん向けに言葉のかけ方や接し方に役立つよう、さらに「育脳」を広げていきたい。

コロナ禍で三密を避ける時期にはWebで講習会をやっていた経緯等もあり、ネットの配信も検討したが、実施に

至らなかった。今後、再度検討したい。

情報発信の1つとして、ましこッコハウス通信では、裏面「知って得する育脳情報」の中で、イベント報告に絡めて育脳情報を載せている。

来年度に向けて育脳プログラムのリーフレットを500部増刷する予定である。

### 【委員会の意見】

育脳プログラムに関心があつて参加する保護者だけでなく、参加されない保護者こそ必要な内容であるので、今後とも周知に尽力されたい。

学校などに出向いての講演会を実施されたい。

現在は未就学児対象であるが、今後は小中学校まで切れ目なく続けられたい。



## 町民の声

若杉 美津枝さん



フレイル予防で健康  
寿命が伸びる町

辰年生まれですが、猪突  
猛進の性格で、時々ブレー  
キ役が必要です。

2021年の冬、千葉県の睦沢町という小さな町を離れ、70代の私達夫婦は知り合いもない益子に転居してきました。睦沢町で介護ボランティアをしていた私ですが、活動を始めようにも、コロナ禍の中動きがとれませんでした。まずは社会福祉協議会のちよいボラに登録をしました。依頼を待ちながら、好きな庭いじりをする事にし、千葉から運んできた植物を、前の住人が残していた植物と共存させながら植え付け、私好みの庭にしました。夏は早朝から草を追いかけ、庭を這いずり回る毎日でした。夫も家庭菜園を再開し、意気揚々としていましたが、私はちよいボラの依頼も稀で、何か物足りない思いで

した。そんな時、役場に行った折、介護予防教室のボランティアがある事を知り、月2回の活動を始めました。当初8人だった利用者さんが、現在はたったの4人に減ってしまいました。睦沢町も同じ状況で、高齢になるにつれ、会場までの足の確保が難しくなり、いかに足を運んで貰うかが課題でした。コロナが収まりつつある昨年7月、もう少し高齢者に関わりたと思います。が、介護ボランティアの受け入れ先の情報がありません。結局、パートの介護職員として勤めましたが、いずれは介護ボランティアに移行できればと考えています。



私好みの庭でガーデニングのひと時

就職を機にちよいボラを退会しました。また、益子かたりべの会に入れて頂き、定期口演などの活動を続けています。その繋がりです。子図書館友の会やフラワーボランティア、いきいきクラブ、いちごサロンにも入られて頂き、楽しく有意義な暮らしを送っています。高齢の私達が、こうした生活を送る事ができるのも、益子の皆さんが快く受け入れてくださったお陰と、心から感謝しています。これからも一期一会のご縁を大切に、健康寿命を伸ばしていきたいと考えています。

### 「町民の声」であなたの声を！

町民の声を募集いたします。13文字×60行の中に、あなたが普段考えていること、伝えたいことを書いてください。顔写真、プロフィールもお忘れなく！

郵送または議会事務局（下記のTEL）までご連絡ください。住所、氏名、電話、メールアドレスをお願いします。

広報広聴  
常任委員会

### 出張議会意見交換会のお知らせ

自治会や育成会、各種団体などで、「議会報告会や議員との意見交換会をやりたい」という方のところに議員が出向いて議会のしくみや町政の現状についてお話しします。

ご希望がありましたら、議会議員や議会事務局までご連絡ください。開催日時等詳しい内容についてはご相談ください。

あなたも議会を  
傍聴しませんか

次回 **6月3日(月)**  
**開催予定**

本会議当日、3F議会事務局で傍聴証を交付します。予約不要。

